

かけはし

WELFARE INFORMATION

編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成27年12月15日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv
■ホームページ <http://www.yabu-shakyo.jp/>



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

住民・関係機関と協力して実施

▲大型台風の襲来で、大きな被害が出たとの想定で行った「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」。同時開催した「災害ボランティア養成講座」受講生がボランティア役として訓練を支えました。（＝11月28日、養父市立養父体育館）

また、宿南地区自治協議会の協力のもと、訪問による聞き取り調査や、台風23号水害から学ぶ講演会も実施。関係機関や住民との連携も確認した訓練となりました。

大規模災害が発生すると、社協が中心となり「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、復旧復興活動を行います。市と社協が協定を結び、センターの開設手順や役割分担を定め、また運営に関するマニュアルも策定しました。これを受けた実践訓練となるこの日、養父体育館を本部センターとし、宿南ふれあい倶楽部を現地センターに見立て、ボランティアの受付、保険加入、依頼を受けた活動の整理、活動者の班分け、注意事項の説明、資材貸出、送迎などの一連の流れを実際に行いました。

11月28日、ボランティアや市職員、社協職員が参加して「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を実施しました。

しあわせフェスタ2015

(養父市社協のつどい)

みんなであつくる みんなのしあわせ

人と人がつながり、共に支え合う社会のために地域住民や福祉関係者が一堂に集まり「ささえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり」の実現をめざして『しあわせフェスタ2015』（養父市社協のつどい）を養父市ボランティア・市民活動センターとの共催で10月31日に開催。会場の養父市立ビバホール・養父公民館には約400人が参加しました。

村田 昌之 氏



▶「スポーツも健常者と障がい者が同じ舞台上で勝負できるような社会になって欲しい」と話す村田さん。講演の中で競技用車いすの実演も行われました（10月31日、養父市立ビバホール）

【オープニング】

養父市社協 小林哲夫会長の挨拶の後「おやおホール子ども和太鼓教室」のみなさんによる力強い演奏で会場全体がひとつになる中、フェスタがスタート。

今年もボランティアをはじめ関係機関や団体の協力をいただきながら、バザーやボランティアアグループの活動パネル展示、スタンプリー、体験教室、手形アート作品作りなど各コーナーは多くの来場者で賑いました。

【式典】

社協職員によるオープニングコーラス「こころの花ばたけ」で始まった式典。

小林会長は、「平成27年度からの『介護保険事業の制度改正』『生活困窮者自立支援法

の施行』等、社会福祉は内容がますます多様化し、さらに財政的に厳しい状況が予想されます。養父市社協は今後、個別福祉から普遍的福祉に対応するため、地域住民・行政・医療機関・福祉関係団体などと連携・協働しつつ、住民のみなさまとの参加型福祉を追求してまいります」と開会のあいさつをしました。

表彰では、長年のボランティア活動による地域福祉への貢献が認められ、「兵庫県社会福祉協議会会長表彰」を受賞された3人・4グループと、赤い羽根共同募金運動推進への功績が認められ、「平成27年度兵庫県共同募金会会長表彰」を受賞された21人の方々に対し表彰伝達を行いました。

【講演】

朝来市在任の車いすアスリート、村田昌之さんを講師に迎え、「夢に向かって突き進め！車いすアスリートの挑戦」と題した講演がありました。

17歳の時、交通事故により脊髄を損傷し、足先の神経麻痺の障がいが残る村田さん

は、その後、車いすスポーツと出会い、数多くの大会に参加し活躍しています。講演ではこれまでの人生を振り返りながら、障がいを背負ったこと、車いす生活をするうえで、不便なこと、日々のように、転機となる車いすアスリートへのきっかけや、その挑戦について語り「障がい者は健常者と比べて出来ないことが少し増えただけでも変わりません。同じ人間です」「福祉は支援する、されるという一方的なものではなく、お互いが幸せになるために共存すること、これが理想的なバリアフリーだと思えます」と述べ、最後に目標に向かって努力することの大切さを訴えました。

参加者からは「障がい者、健常者にも夢と希望を与えていただきました」「市民一人ひとりが福祉に関心を持つことが必要だと痛感しました」などの感想がよせられました。

【つながりコンサート】

第62回兵庫県吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞した『養父金管バンドクラブ』（養父小学校児童）のみなさんによる演奏では「ストライクア



▲一人ひとりの手がつながり、大きなしあわせの木が完成しました

【エンディング】
参加者107人の手形で完成した「しあわせの木」が披露される中、盛会のうちにフェスタの幕を閉じました。



▲養父金管バンドクラブの演奏に、大きな拍手が送られました

「アップバンド」 「アメリカの歌メドレー」 「スザードダンス」の3曲を披露。美しい音色で参加者を魅了しました。



▲展示・体験コーナー(養父市教育委員会、こども育成課、養父市健康福祉部、豊岡こども家庭センター、かるべの郷ドリームワークス)



▲スタンプラリー 車いす体験コーナー



▲バザー(のぞくの会、小佐地区自治協議会、おおや作業所・さつき福祉会保護者会、かるべの郷ドリームワークス、みつばつじ会、出合校区協議会)

【フェスタつどい場の様子】

受賞者 (敬称略・順不同)

- 第63回兵庫県社会福祉大会
兵庫県社会福祉協議会会長表彰
福祉ボランティア功労者(伝達)

【団体】

- ・やぶお手玉の会(養父)
- ・琴弾きの会(大屋)

●第64回兵庫県社会福祉大会

- 兵庫県社会福祉協議会会長表彰
福祉ボランティア功労者(伝達)

【個人】

- ・高品 桂子(八鹿)
- ・竹田 茂樹(大屋)
- ・藤下 正(関宮)

【団体】

- ・手作り広場ほほわ(関宮)
- ・子育てサロン「そよ風」

サポーター(養父)

●平成27年度兵庫県共同募金会
会長表彰(伝達)

【八鹿】

- | | |
|--------|--------|
| ・小林 哲夫 | ・中尾 進 |
| ・神田 武 | ・高岡けい子 |
| ・川角 範子 | ・井上 憲次 |
| ・清水 英夫 | ・中西美代子 |
| ・山下 邦子 | ・長島 忠士 |
| ・守本 幸恵 | ・宿南 安枝 |
| ・片山 保子 | |
-
- | | |
|--------|--------|
| ・橋本 幹夫 | ・岡本 洋子 |
| ・吉井 静枝 | ・吉田 雅代 |
| ・森本 茂子 | ・藤本 茂樹 |
| ・圓山 満 | ・中山 典子 |



▲話がはずむにつれて笑顔がこぼれます(=11月11日、但馬楽座)

第9回養父市介護者のつどいが11月11日「介護の日」に但馬楽座を会場に行われ、介護者やボランティアなど37人が参加しました。介護者のつどいは、各4地域で開催していますが、年一度「介護の日」に、市内全域の介護者が集まり交流を深めています。

養父市
介護者のつどい

介護体験を語り合う

展示コーナーも設置

この日は、「おしゃべりしましょ」をテーマに、参加者は5つのテーブルに分かれ、昼食をとりながら自己紹介を兼ねて体験などを語り合い、ゆつくりとすごしました。

また、認知症や介護に関する図書、紙おむつなどの介護用品や車いすなどの福祉用具の展示コーナーがあり、認知症カフェ「ここあん」を運営する山崎敬一さんが図書を紹介したり、社協の福祉用具専門相談員が車いすや杖について説明したりしました。

参加者の片田明美さん(下吉井)は「今日は有意義な時間を過ごすことができました。次回も皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。体に気をつけて介護を頑張りましょ」と呼びかけ、会を締めくくりました。

集まれ！支部社協

八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL：662-0160 FAX：662-0161

生活の知恵を伝える

幸陽区草もちづくり

11月8日、幸陽会館で「草もちづくり講習会」が開催され、11人が参加しました。これは高齢者の生活の知恵を伝えるとともに区民の親睦をはかることを目的に実施したものです。

約60世帯の同区は新興住宅が多く住民同士の交流等が少ない状況がありました。そのため今年度は、たくさんの方の住民に参加してもらえ、農園で野菜づくりなどの行事を計画してきました。

この日、区民の片岡千代子さんを講師に、春に地元でとれたヨモギを使った草もちづくりを教わりました。手順やコツを聞きながら作業は進め、仕上げには「あんこは1日寝かせると、ほどよく水分も抜け、餅で包みやすくなるんよ」とアドバイスがあり、みなさんは感心しながらあんこを包んでいました。



▲和気あいあいとした雰囲気です笑顔がこぼれます（=11月8日、幸陽会館）

参加者は「販売できるくらい上手にできたな」「あんこの塩加減もよくておいしいね」と仕上がりに大満足でした。

区長の片岡博之さんは「生活の知恵、防災など高齢者は多くの知識を持っていきます。今教わらなければ私たちも次世代に伝えられない。交流についても普段からの何気ないあいさつや声かけから広がっていくものだと思います」と思いを語っていました。

養父支部

養父市広谷251-1 TEL：664-1142 FAX：664-2181

「車いすの世界」を探検

広谷小4年生福祉学習

広谷小学校4年生39人は2学期の「総合的な学習の時間」に、社協と連携しながら、さまざまな福祉学習に取り組んでいます。

その一環として11月5日、車いす体験を行いました。

まず、社協職員から「福祉」の意味、車いすの扱い方や声のかけ方などを学んだあと、車いすののって養父地域局、養父公民館周辺を探検しました。

学校から外に出たところで「車輪がはまった!」と前輪がグレーチングの溝にはまり、大あわての上田航



▲「扉が開きやすくなっている!」と驚く子どもたち（=養父公民館前、車いす利用者用公衆電話ボックス）

君。「いつも通っているところが車いすでは大変なんだな」。谷亜衣紗さんは「公衆電話の位置が低くなっている車いすの人に優しくさされた」などの気づきを話していました。

上垣海夏さんは「車いすののって外に出てみたら、不便なところや工夫されているところをたくさん発見できました。これから足の不自由な人やお年寄りを気にかけて優しくしていきたいです」と話していました。

▶スロープを一人で上るのはたいへんです



大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL: 669-1598 FAX: 669-0093

笑う門には福来る



大屋ひとり暮らし高齢者のつどい

屋幼児センター園児による「もみじ」の合唱や、大屋小学校3年生による合奏と、迫力あるよさこい踊りを鑑賞。たんたん落語会の春歌亭丹馬さんと尼乃家河鹿さんによる落語では「赤とんぼ」「ときうどん」の演目に会場は大盛り上がり。涙を流しながら大笑いする姿も見られました。

「こんなに笑ったの久しぶりやなあ」「参加して良かったわあ」

大屋地域の75歳以上のひとり暮らし高齢者の親睦と交流を図ることを目的としたつどいを、11月17日、南谷ふるさとセンターで開催し、46人が参加しました。

このつどいは、ボランティア延べ55人が、対象者へのチラシの配布から、会場準備、食事づくり、接客まで協力し行っています。

参加者は昼食をとりながら久々の再開に話が弾み、午後のお楽しみ会では、大



▲参加したボランティアも「みんなで協力して、楽しみながらつどいを盛り上げられて良かったです」と話していました(=11月17日、南谷ふるさとセンター)

参加者の小林喜代司さんは「とても楽しめました。ボランティアの方には本当に感謝いたします。来年も元気に皆さんに出会えるよう健康に心掛けたいです」と感想を述べていました。

関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL: 667-3248 FAX: 667-3351

給食のしおりを描いて10年

小谷稔さん作品展開催



▲「健康に気をつけてこれからも続けていきたいと思っています」と小谷さん

養父市社協の給食サービスでお弁当に添える「給食のしおり」を平成17年からボランティアで描いている小谷稔さん(関宮)。その小谷さんの作品展「一本の鉛筆・給食絵手紙のしおり」が10月27日から11月1日まで、関宮まちづくり交流センター「関の館」で開催され、延べ450人が来場しました。(関宮まちづくり協議会主催)



▲「繊細なタッチで描かれていて心にしみみます」作品に見入る来場者(=11月1日、関の館)

は「筆の線がきれいで、丁寧に心を込めて描かれているので見入ってしまいます」「しおりは温かい絵でお弁当を受け取った方もほっとした気持ちになるでしょうね」と感想を述べました。

「大勢の人に見てもらってありがたいです」と小谷さん。妻の初恵さんは「描くのがしんどいと言っているのを聞いたことがあります。しおりを見て下さった方に喜んでもらえることが自分の喜びで10年続いたのだと思います」と話していました。

No	地域	グループ名	主な活動内容
47	養父	サポーターオレンジ	地域での介護予防の啓発、歌体操の普及等
48		菊恵会三谷支部	施設訪問して演舞披露
49		上藪崎ふれあいクラブ	地域のふれあい喫茶の開催
50		ひだまり会	上筒区のふれあい喫茶の開催と友愛訪問
51		コスモス会	能座区内のふれあい喫茶、見守り等の地域福祉活動
52	大屋	□大屋地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、友愛訪問、配食等の福祉活動
53		大屋地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、サロン、友愛訪問等の福祉活動
54		南谷地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、友愛訪問等の福祉活動
55		西谷地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、サロン、友愛訪問等の福祉活動
56		宮本ボランティアグループ	地域での介護予防活動、ひとり暮らし高齢者のつどい支援、友愛訪問等
57		みつばつつじ会	介助活動、サロン、地域内の友愛訪問等の福祉活動
58		さくら会	ふれあい郵便、施設訪問
59		糸原さわやか会	地域での介護予防活動
60		琴弾きの会	施設清掃、地域での介護予防活動、友愛訪問等の福祉活動
61		民生委員・児童委員女性部	デイサービス介助、サロン、施設清掃等の福祉活動
62		明延すずの会	地域での介護予防活動、ひとり暮らし高齢者のつどい支援
63		樽遊会	区内中心にイベント企画・運営・行事参加
64		鉱石の道 明延実行委員会	明延鉱山が果たしてきた使命の継承、まちづくり
65		おおやアート村お助け隊	おおやアート村ビッグラボの運営補助
66		関宮	大谷ミニホームひだまり世話人会
67	尾崎ボランティアグループ		はちぶせの里リネン交換、食事づくり
68	鵜縄ボランティアグループ		区内事業の開催支援等、食事づくり

No	地域	グループ名	主な活動内容
69	関宮	別宮ボランティアグループ	ふれあい喫茶の開催支援等、食事づくり
70		配食ボランティア「ほたる」	配食、安否確認
71		スマイルボランティア	デイサービス利用者との話し相手等
72		さくらんぼの会	高齢者と手芸を通じて交流、食事づくり
73		ほのほのボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者当事者組織「ほのほの会」支援
74		ペンクラブ	ひとり暮らし高齢者へふれあい郵便の手紙を書く活動
75		たんぼほの会支援ボランティアグループ	在宅介護者当事者組織「たんぼほの会」支援
76		ゆったり会	小学校児童との交流、プレーパーク支援
77		手作り広場 ほわほわ	デイサービス利用者へおやつ作りと交流活動
78		関宮子育て支援ボランティアグループ	関宮地域の子育て支援活動、講演会等の託児
79		あすなる	はちぶせの里で生け花教室、食事づくり
80		関宮区元町町内会福祉連絡会	ふれあいいきいきサロン等で地域内の見守り活動
81		鵜縄区福祉連絡会	ふれあいいきいきサロン・環境保全等の活動
82		相地ボランティアグループ	はちぶせの里のリネン交換、食事づくり
83		逆水ボランティアグループ	区内事業の開催支援、食事づくり
84		大久保ボランティアグループ	介護予防事業の食事づくり
85		丹戸ボランティアグループ	介護予防事業の食事づくり
86		あじさいの会	介護予防事業の食事づくり
87		民生委員ボランティア	介護予防事業の食事づくり
88	レタスクラブ	介護予防事業の食事づくり	
89	クローバーの会	介護予防事業の食事づくり	

平成27年9月1日現在

特技をいかしませんか!!

地域の交流会では、踊りや楽器演奏などの特技をいかしたボランティア講師が活躍中です。活動をしたいとお考えの方は下記までご連絡ください。



【問い合わせ先】

八鹿支部：662-0160

養父支部：664-1142

大屋支部：669-1598

関宮支部：667-3248



▲介護予防サポーターようかは、いきいきサロンようかでも活動しています

養父市ボランティア・市民活動センター ボランティアグループの紹介

同じ目的を持つ人たちが集まりボランティアグループとして様々な分野で活動
をしています。養父市ボランティア・市民活動センターに登録しているグループ
を紹介します。



No	地域	グループ名	主な活動内容	No	地域	グループ名	主な活動内容	
1	八鹿	給食サービス 配達ボランティア	配食、安否確認	24	八鹿	養父市消費者の会く らし推進員	消費生活に関する啓発等	
2		ふれあいペンクラブ	ひとり暮らし高齢者へふれ あい郵便の手紙を書く活動	25		津軽三味線三志会	地域、施設での演奏	
3		養父市女性会	地域福祉活動への協力、子 育て応援ネットの実施	26		養父要約筆記「みず ばしょう」	難聴者の支援	
4		八鹿ふれあい倶楽部喫茶 ボランティアグループ	ひと月1回ふれあい喫茶を 開催	27		下町さくら会	地域のふれあいサロンの開催	
5		若葉会	福祉施設や各地区への訪問 活動	28		地域ふれあいの家 「ほっとハート」	ふれあいの家の管理、サロ ンの支援活動	
6		八鹿R.V.Cひよっこ	視覚障害者に声の便りを届 けるテーブルづくり	29		子育てサロン高柳	子育てサロンの実施	
7		宿南地区自治協議会 ふれあい隊	ふれあい倶楽部の清掃、イ ベント運営・支援	30		ピスケット	福祉施設等へ友愛訪問	
8		宿南地区自治協議会 花木水の会	ふれあい倶楽部の清掃、イ ベント運営・支援	31		いきいき元気クラブ	福祉施設等へ友愛訪問	
9		小佐ふれあい倶楽部 赤とんぼの会	ふれあい倶楽部イベント運 営・支援	32		傾聴ボランティア 「みみの会」	施設、地域行事等での傾聴 ボランティア活動	
10		高柳ふれあい倶楽部 支援ボランティア	ふれあい倶楽部イベント運 営・支援	33		やぶ日本語教室	市内・近隣市町在住の外国 の方への日本語指導	
11		子育て支援ようか	ファミリーサポート、子育て サロンの実施、託児協力	34		下八木老人クラブ 「ちょっとたのまれ隊」	ひとり暮らし高齢者の買い 物・移送支援	
12		のぎくの会	地域福祉活動への協力	35		精神保健ボランティア ほほえみ	障害者施設等で話し相手、 作業の手伝い等	
13		たんぼぼ	妙見荘洗濯たたみ	36		点訳ボランティア あかり	点字学習支援、点訳活動	
14		かえで	妙見荘洗濯たたみ	37		養父	給食サービスボラン ティア（建屋）	配食、安否確認
15		さくら	妙見荘洗濯たたみ	38			給食サービスボラン ティア（広谷）	配食、安否確認
16		八鹿手話サークル	手話指導	39			給食サービスボラン ティア（養父）	配食、安否確認
17		妙見荘喫茶ボランテ ィア	妙見荘喫茶の手伝い	40			おたよりボランティア	ひとり暮らし高齢者へふれ あい郵便の手紙を書く活動
18		なでしこ旭町	地域福祉活動への協力	41			朗読ボランティア 「声友」	視覚障害者に声の便りを届 けるテーブルづくり
19		大森花みずき会	地域での助け合い活動、異 世代交流事業等	42			わくわくWILL	障害児者への作業療法、動 作訓練実施
20		八鹿小校区防犯グル ープ	登下校時の安全パトロール・ 防犯グループだより発行	43			女性民生委員ボラン ティアグループ	給食サービス、年輪の会（ひとり 暮らし高齢者のつどい）支援
21		寄宮花づくりの会	国道沿いの花作り管理	44			養父中学校ボランテ ィア部	施設の掲示板作成、喫茶 コーナー、ふれあい郵便
22		但馬長寿の郷「まご ころクラブ」	長寿の郷の行事協力	45			やぶお手玉の会	施設入所者とのリハビリを 兼ねた交流会実施
23		介護予防サポーター ようか	地域での介護予防の啓発等	46			子育てサロン「そよ 風」サポーター	子育てサロン運営サポート



宇和野 英明さん
(八鹿町町区)

今月の かけはしさん

平成16年の台風23号により床上浸水の被害を受け、社協の災害ボランティアの皆様が大変お世話になりました。

このことを契機に、佐用町、福知山市、丹波市へ災害支援ボランティアとして参加させて頂きました。災害は自助、共助、公助と言われます。被災すると自力だけでは生活を立て直すことが難しい場合があります。そんな時、多くのボランティアの皆様の力を支えに、日常生活を取り戻すことができると思います。そんな思いで、これからもボランティアに参加していきたいと思っています。



善意銀行だより

平成27年10月16日〜平成27年11月15日(敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります

▼香典返し

九鹿 廣瀬 晃

小山 赤井 博己

伊佐 高木 信彦

中央 進元 勝子

上箇 片岡 篤宏

中 田村 範夫

三宅 白岩 一郎

相地 加森 敬己

中瀬 片岡 卓朗

別宮 向井 朝美

匿名 金一封

匿名 341回 5,000円

▼大屋ひとり暮らし 高齢者のついで指定預託

大屋ライオンズクラブ

匿名 30,000円

匿名 金一封



宮本農地水環境の会

さつまいも かぼちゃ

中間 上垣 巖

糸原 市山 弥生

たまねぎ

蔵垣 上垣やえみ

菊芋 さつまいも

糸原 土居 君子

さつまいも ゆず

由良 栗田ヨシ子

もち米

明延 森崎 司

田村 幸子

みかん

出合 出合校区協議会

什器 衣類

匿名 13人

じゃがいも、枝豆 使い

捨てライター えんぴつ

けずり バッテリー充電

器 高枝切りバサミ 鎌

なた さつまいも タオ

ル 鍋 かばん やかん

シャワーチェア 未使用

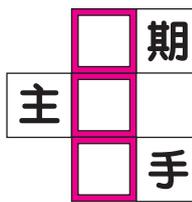
はがき 紙おむつ さと

いも そつめん

匿名 47万1,000円

図書カードが当たる！ プレゼント

□にあてはまる漢字3文字を考えた、ことばを完成させましょう。
■ヒント 厳しい冬の様子を表す言葉で、日本海側に強い降雪をもたらします。



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」をお読みになったご意見・ご感想をお書き添えの上、「応募ください」。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■×切 平成27年12月28日必着

■応募先 〒667-0002 養父市八鹿町下網場320 「福祉の社」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは 『小春日和』でした

池田 嘉子さん(八鹿町新町) 谷口 妙子さん(国木市住) 古段美重子さん(万々谷) 稲津 幸子さん(玉見) 高階 瀧宏さん(上野)

以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありますか？

- ◆ 12月25日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 1月1日(金) 年始休日
- ◆ 1月8日(金) 社協養父支部
- ◆ 1月15日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成28年1月20日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 電話 662-0160

くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付ています。

教えて弁護士さん!



第89回「離婚事件の法的手続」のはなし

Q 私は、これまで夫からの暴力を受けていたのですが、子どもたちのこともあって離婚することを我慢していました。しかし、先日子どもたちも成人し、自立して生活するようになりましたので、これを機に離婚しようと思いついに夫に伝えたところ、絶対に離婚しないと怒鳴られ暴力を振るわれました。

こうなれば、法的に離婚手続を進めるしかないと思いますが、どこに、どのような手続をしたらよいのでしょうか。

A 離婚について当事者同士で意見がまとまらない場合、まずは家庭裁判所での調停を行うことになります。

一般的に、離婚という問題は、第三者が話を聞いて白黒はっきりさせる、ということより、解決方法や妥協点がないか調整して解決する方が、より適切な対応であると考えられているため、裁判をする前に、調停での話し合いをすべきとされています(これを「調停前置主義」といいます)。

調停は、申し立てる側が、相手方の住んでいるところを管轄する家庭裁判所に申立書を提出することになりますので、今回のご相談では、奥さんが夫の住む地域を管轄する家庭裁判所に申立をすることになります。



田中 萌彩ちゃん 1歳6ヶ月
(八鹿町九鹿・女の子)

うちげえの

宝

お父さんの厚太さんに聞きました!

◆名前はどのようにつけましたか?

妻も私もトトロが好きだったので、トトロのめいちゃんのように元気に育ってほしいとの思いを込めて名付けました。

◆今、興味をもっていることはなんですか?

音楽に合わせてリズムをとって、体を動かし踊っています。家でも保育園でも元気いっぱいです。ギターやピアノが好きです。

◆お父さんから一言メッセージ

元気で明るく大きく育ててね!! 萌彩の元気いっぱいの笑顔に、いつも癒されています。

結婚をしたい
いい人を見つけたい
そんな方へ...

ハートやぶ 会員登録 随時受付中!

詳しくは社協総務課へ 電話662-0160

調停は、裁判所の調停委員に対し、当事者が交代で事情を説明し、その上で調停委員から解決策を示してもらい、当事者が納得した上で、解決のための決めごと(「調停条項」といいます)を裁判所が決める、というものです。ですから、当事者双方が解決策に応じなければ、調停での解決はできません。

そこで、調停で解決しない場合には、家庭裁判所での裁判にて解決を図ることになります。裁判の場合、相手だけでなく自分の住所を管轄する裁判所にも提訴することができます。

裁判は、調停と異なり、当事者の意見が一致なくとも、離婚すべき事情があるか無いかなどについて、当事者の主張や提出した証拠に基づき、裁判所が判断し結論を下します。

また、今回のような暴力を伴う場合、まずは安全を確保する必要がありますので、別居した上で調停や訴訟を行うべきです。その際、必要であれば警察や配偶者暴力相談センターなどへ相談し、援助を求めると良いと思います。

さらに、別居後もつきまとわれたり暴力を受ける可能性がある場合には、裁判所に接近したり連絡すること自体を禁止する命令(「保護命令」といいます)を出してもらうことも可能です。この点は弁護士に相談して下さい。

S I N法律労務事務所 弁護士 福島 健太



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

⑩ 第138号 かけはし